

質 問 通 告 書

平成29年8月

番号	質問議員 (申告時間) 【質問方式】	質 問 要 旨
1	那須茂一郎 (40分) 【一問一答】	<p>1 バイオトイレの普及について</p> <p>(1) 下水道、合併浄化槽にかわるトイレとして</p> <p>(2) 生ごみ処理装置として</p> <p>(3) 畜産廃棄物処理装置として</p> <p>(4) 介護用トイレとして</p> <p>2 報道機関への慶弔情報提供申し込みについて 報道機関への情報提供申込書(死亡)に喪主の欄を入れられないか</p>
2	小岩寿一 (40分) 【一問一答】	<p>1 保健福祉について</p> <p>(1) 乳がんの自己チェックシートの配布を考慮してはどうか</p> <p>(2) がんリスクのチェックシステムの導入の検討は</p> <p>(3) 車両による移動式赤ちゃんの駅の導入の検討は</p> <p>2 農業対策について 市の農地集積バンクの現状は</p> <p>3 除雪対策について 市の除雪が行き届いていない場所で住民が市道を除雪する場合の市の対応は</p> <p>4 空き家対策について 空き家バンクを利用する場合の補助制度は</p>
3	石山健 (40分) 【一問一答】	<p>1 介護保険料の抑制について</p> <p>(1) 要支援1、2及び要介護1、2の被保険者の実態を伺う</p> <p>(2) 介護保険料の現状を伺う</p> <p>(3) 市としての取り組みを伺う</p> <p>2 農業共済制度について 収入保険、農業共済の義務加入廃止で無保険の増加を懸念するが見解を伺う</p> <p>3 防災行政無線、屋外マストの設置について</p> <p>(1) 屋外マストが適切な場所に設置されているか</p> <p>(2) 屋外マストの設置後、難聴調査をどのように行われてきたか</p> <p>(3) 民家の近くに設置し、騒音に近い場合、適切な場所に移転すべきと考えるがどうか</p>
4	橋本周一 (40分) 【一問一答】	<p>1 豪雨等の災害対応について 近年、豪雨による災害が各地で発生しており、本市においてもいつ豪雨災害が発生してもおかしくない</p> <p>(1) 河川の水位基準、浸水想定区域、土砂災害による危険箇所の把握とその住民への周知は</p> <p>(2) 広大な面積を抱える本市で、ゲリラ豪雨のような局所的な豪雨に対する対応は</p> <p>(3) 市内の砂防ダムの数とその管理、新設が必要な箇所の把握と計画は</p> <p>2 介護予防事業について</p> <p>(1) 従来の一次予防事業と二次予防事業が新しい総合事業でどのようになったのか</p> <p>(2) 市民参加型サービスをどのように計画しているか</p> <p>(3) 本庁と千厩支所に配置している生活支援コーディネーターの役割と実績は</p>

5	沼倉 憲二 (40分) 【一問一答】	1 地域包括ケアについて (1) どのように捉え、取り組んでいるのか ・ 基本的な認識 ・ 具体的に取り組んでいること ・ 何を目指しているのか (2) 今後の取り組みについて ・ 高校生の医療費の無償化 ・ 保健師の地域活動の充実 2 人材活用による地域振興について (1) どこに、どのような人材がいるか、把握しているのか ・ 現職の市内出身者 ・ OBの市内出身者 (2) 人材活用の取り組みを推進すべきではないか ・ 人材活用による地域振興の仕組みづくり ・ 具体的な取り組みによる地域振興への貢献方法
6	佐々木 清志 (60分) 【一問一答】	1 今後の市政運営について (1) 3選出馬に向けての決意は (2) 中東北の拠点都市に向けての都市機能の位置づけは (3) ILC誘致に向け、国、県、当市の今後の取り組みと課題は (4) 資源循環型施設整備の現状と方向性は 2 農業の振興について (1) 農地パトロールの現状の成果と課題は (2) 企業養豚・養鶏等、大型畜産立地に対しての行政の関わりは
7	岩 淵 優 (40分) 【一問一答】	1 若者支援について 奨学金の返還支援のための政策は 2 自然災害への備えについて (1) 震災の節目の年に、防災に関するイベントを開催する考えは (2) 防災意識社会への転換は 3 高齢者福祉について (1) 現行の一関市高齢者福祉計画の総括は (2) 次期一関市高齢者福祉計画に盛り込む高齢者のニーズの把握は
8	菅野 恒信 (40分) 【一問一答】	1 児童・生徒の安心に向けた豊かな教育環境の整備について (1) 児童・生徒・各学校の要望は何か (2) 教育環境整備の予算は (3) 心配のない部活・スポーツ少年団活動を 2 行政改革・集中改革プランの検証と見直しについて (1) 2期10年間の集中改革プランの確かな検証を (2) 「市町村合併」を総括し、希望の持てる地域を (3) 平成29年度以降の集中改革プラン・民間委託計画は 3 格差のない地域づくりのための市道・公衆用道路管理について (1) 市道と市道以外の公衆用道路の管理上の違いは (2) この数年間の市道認定申請状況は (3) 格差がなく安心できる住環境支援を

9	佐々木賢治 (60分) 【一問一答】	<p>1 中東北の拠点都市一関のまちづくりについて</p> <p>(1) 中東北の拠点都市一関とはどのようなことを想定しているのか どのようなものか 意味するところはどのようなものか</p> <p>(2) ILC誘致に向けてはどのようなまちを想定しているのか</p> <p>(3) 県の玄関口、他地域への交通の結節点という立地を生かしたまちづくりへの取り組みはどのように考えるのか</p> <p>(4) 国際交流都市のまちづくりにおいて、英語教育の必要性をどう認識し、今後の取り組みはどのように考えているのか</p> <p>2 移住定住促進について</p> <p>(1) 移住定住促進事業の取り組み内容を伺う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 相談件数・体制の現状と課題 ・ 情報発信の現状と課題 <p>(2) U I J ターンの取り組みにおいて、地元出身(次男、三男)に特化した定住対策をすべきではないか</p> <p>(3) 促進のため、民間団体と連携した組織を設置すべきと考えるがどうか</p> <p>(4) 地域おこし協力隊事業のこれまでの取り組みとその成果はどうなっているのか</p> <p>3 小中学校の統廃合による閉校後の利活用について</p> <p>(1) 現在及びこれから見込まれる空き校舎は何校になるのか</p> <p>(2) 利活用されている現状とその経過</p> <p>(3) 利活用されていない学校の取り組みとその経緯</p> <p>(4) 残された校舎は地域の資源であり、その利活用のため組織を立ち上げ対応をすべきではないか</p>
10	千田恭平 (40分) 【一問一答】	<p>1 勝部市政2期目の総括とILCへの展望について</p> <p>(1) 2期目の総括と現在の市政課題をどう捉えているか</p> <p>(2) ILCの現状をどのように把握しているか 今後の見通し</p> <p>2 公共施設の統廃合と新施設の建設について</p> <p>(1) 今後、公共施設の統廃合はどのように行われるのか</p> <p>(2) 統合により廃校となる校舎の活用</p> <p>(3) 新たな施設建設はどう行われるか</p>
11	千葉信吉 (40分) 【一問一答】	<p>1 公共交通政策について</p> <p>(1) 運賃統一後のバス利用の現状と課題は</p> <p>(2) バス利用者の(バス停までの移動・ダイヤなどを含め)実情にあった運行状況になっているか</p> <p>(3) デマンド乗合タクシーの利用状況を含め、運行の現状と今後の取り組み課題</p> <p>(4) 高齢者の免許返納の状況・実態とその対応の取り組み状況は</p> <p>(5) 地域コミュニティと公共交通促進を含めた今後のあり方をどのように考えているか</p> <p>2 一ノ関駅東地区の整備について</p> <p>(1) 東地区の世帯数・人口動向を含めた居住状況の現状と今後の推移をどのように考え予想しているか</p> <p>(2) 一ノ関駅東口利用者の実態と南北駐車場の利用状況は</p> <p>(3) 子育て環境の整備が急がれるが、どのように考え取られるのか</p> <p>(4) 駅を挟んで西地区、東地区のまちづくりを考えると東地区に市民が集える場所の整備が必要と考えるがいかかが</p> <p>(5) 将来を見据えた東地区の今後の整備のあり方をどのように考え取られるのか</p>

12	藤野 秋 男 (4 0 分) 【一問一答】	<p>1 住宅リフォーム助成事業への対応について 緊急経済対策としてスタートした住宅リフォーム助成事業を今年度で打ち切るとしている そこで伺う</p> <p>(1) 事業の成果（経済効果）をどう捉えているか (2) 地域経済は依然厳しい状況と思うが、市内経済の実態は (3) 事業のさらなる拡充が求められている中で終了するのはなぜか</p> <p>2 国民健康保険制度への対応について 滞納者に寄り添った納税の対応を求め、以下の点について伺う</p> <p>(1) 滞納に至った世帯の状況把握と対応 (2) 各種軽減制度の利用実態と充実策 (3) 高すぎる国保税負担の軽減策</p>
13	勝浦 伸 行 (6 0 分) 【一問一答】	<p>1 中東北の拠点都市の形成について</p> <p>(1) 中東北の拠点都市として重要な役割を担う、一関文化センター、一関市総合体育館、一関運動公園、一関図書館の施設状況、周辺街路樹の管理状況について伺う (2) 人工芝により整備されたサッカー・ラグビー場、ブルートラックで新設された陸上競技場、一関水泳プール、一関図書館など、新しく整備された施設の利用状況は非常に良い このすばらしい施設を活用して交流人口の増加を図ることは、中東北の拠点都市を目指す本市にとって非常に重要と考えるが、その取り組みについて伺う (3) 資源・エネルギー循環型まちづくりは、中東北の拠点都市を目指す一関市の大きな財産になると考える 現在の進捗状況について伺う (4) ILC誘致と共に取り組んできた学生生徒の活動、地域の活動、国際化に向けた取り組みなどの成果と積み上げてきた実績を今後の市政にどのように生かそうとしているのか伺う</p> <p>2 観光による地方創生について</p> <p>(1) 人口減少、少子高齢化という厳しい現状において、日本版DMOの設立、新一関観光協会の発足、「食と農の景勝地」の認定など、観光振興を目指す本市にとって、大きな追い風である 「ディスカバー 一関」をキャッチフレーズとして、新たな一関の魅力の再発見、世界遺産を有する平泉町との連携を軸として、「東北の観光拠点一関」を目指すべきと思うが、市長の考えを伺う (2) 観光による地方創生は、国が今最も力を入れている事業の一つと認識する そのような中で、観光庁は、日本版DMOを観光地域づくりのかじ取り役を担う法人としているが、市民の理解が十分とは言えない その仕組みについて、市民にわかりやすい形で説明するとともに、観光地域づくりのために必要不可欠な市民の理解と協力を得ることが重要と考えるが、来春にも設立を目指す一関・平泉地域日本版DMOについて、その目指すべき姿を市民に理解しやすい説明を含め伺う</p>

14	岩 渕 善 朗 (4 0 分) 【一問一答】	1 文化財の保護と活用について 平成23年の文化財悉皆調査報告から6年、保護と活用の現状と今後を問う ILC誘致を見据えて、国内外の研究者、国外からの旅行者の増加に対応することは、市民意識の変革が最も重要と思う その中で、市民自らのアイデンティティーの確立が最重要課題となる そのためのツールとして、地域の歴史、文化の共有が喫緊の課題である (1) 有形文化財の保護 ・ 建造物災害対策 (自然災害・野火) (2) 無形文化財の保護 ・ 少子高齢化社会を迎え地域の疲弊が懸念される 担い手対策は (3) 新民俗資料館の建設状況と活用策 (4) 新たな文化財の指定 2 市長選挙・市議会議員選挙の投票環境改善実施計画について 投票所の大幅削減により、市民の投票行動の制限が懸念される (1) 投票環境改善実施計画の市民への啓発はどのようになされたか (2) 今後の市民への周知、啓発はどのようになされるのか (3) 投票所の改善計画発表以来の市民の反応評価をどのように考えるか
15	岡 田 も と み (4 0 分) 【一問一答】	1 新焼却場建設の問題について (1) 4年以上も建設場所が決まらない理由は何と考えているか (2) 50年以上も同じ地域に建設することは、環境上問題がないのか 2 子どもの医療費無料化拡充について (1) 子育て支援の中で高校卒業までの医療費助成の優先度については、どのように考えているか (2) 窓口負担ゼロ (現物給付) の対象年齢拡充の考えはないか 3 高齢者に寄り添った地域公共交通について 高齢者の生活を支える公共交通をどのように構築するのか
16	佐 藤 弘 征 (4 0 分) 【一問一答】	1 文化遺産の拡張登録について (1) 荘園遺跡の調査、研究の成果 (2) 登録までのスケジュール (3) 今後の対応 (対策) 2 中山間地域農業の振興策について (1) 農家所得向上に結び付く振興作物の取り組み (2) 岩手ブランド米「金色の風」の取り組み 3 河川管理状況について 日常管理はどう行っているか
17	菊 地 善 孝 (4 0 分) 【一問一答】	1 戸別受信機整備事業について 消防庁が検討している普及モデル等の情報を踏まえた内部検討の状況 2 一般廃棄物最終処分場選定についての構成団体としての考え方について (1) 何故、候補地さえ答弁できない状況なのか (2) 「覚書」を軽く扱う姿勢を改めない限り、展望はないのではないか 3 出張所と市民センターの指定管理について 来春4月1日に向けた内部検討の到達状況と課題